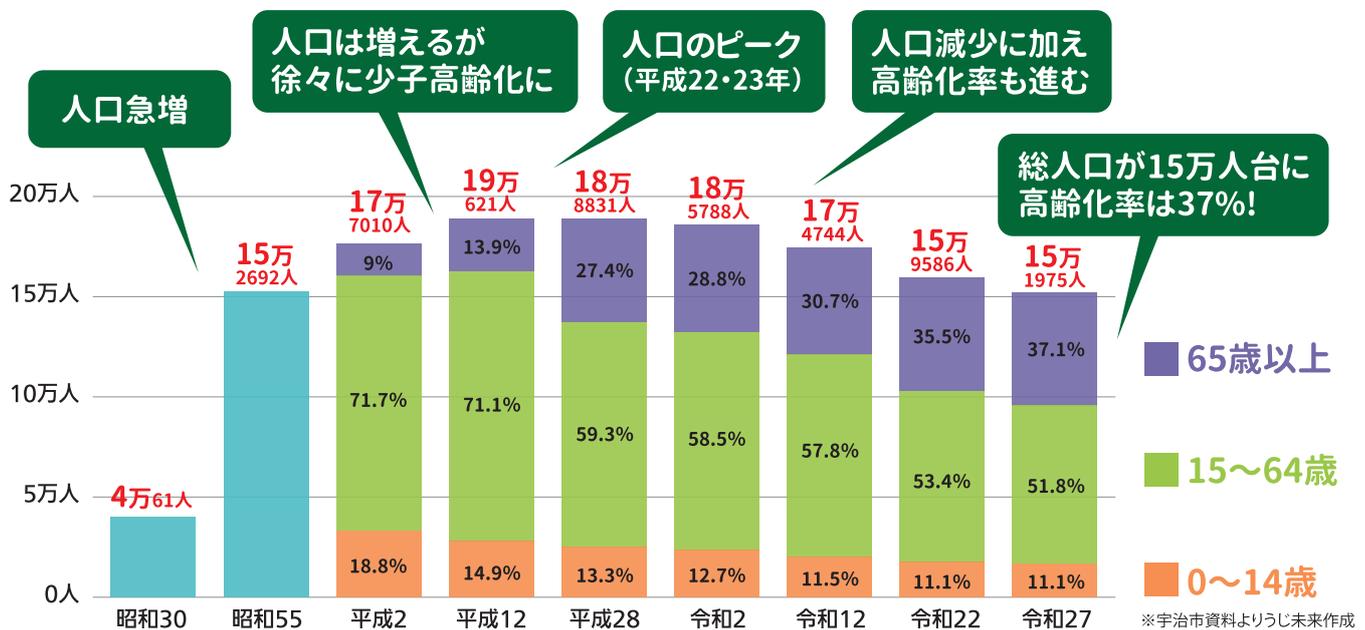


公共施設の今後のあり方を考える

9月定例会において「ふれあいセンター条例の一部を改正する条例」が制定されました。
また「公民館の今後のあり方について～学びの仕組みを再構築するために～」(初案)が報告されました。
社会教育を含め生涯学習に関する施設・仕組み・組織・事業など総合化させ、一層の推進を目指すものです。
宇治公民館が閉館した後の、中宇治地域に関しては、新設予定の複合・多機能施設の中に学びの場の確保を目指していきます。

過去・現在・未来 宇治市の人口推移と年齢構成 (将来人口は推計)



平成28年(2016年)高齢化率27.4%が30年後令和27年(2046年)には37.1%に達する見込み

急激に高齢化が進むことが予測される。

そこで!

人口減少や人口構造の変化に伴い、学校教育施設等に余剰が発生し、高齢者福祉施設の需要が高まるなど、市民ニーズに変化が生じる。そのため、公共施設等が担うべき役割・機能の変化についても的確に把握し、公共施設のあり方や再編について、検討していく必要がある。

将来のまちづくりを考えていく時期にきている。

令和元年度 決算委員会

服部正副委員長、西川友康・角谷陽平決算委員として決算を審査しました。



一般会計歳出決算額

622億457万円

前年度に比べ (29年度…635億3269万円)

13億2812万円減

市税収入等の増加や、財政健全化推進プランの取り組み効果により、大幅な収支不足に対する多額の財源対策や経常収支比率が高い状況など、財政課題については改善傾向にある。しかしながら、経常的な扶助費については、引き続き増加傾向であり、老朽化する公共施設への対応など、将来を見据えた持続可能な財政運営に向けて取り組む必要がある。

9月定例会 一般質問 松峯・今川・角谷 3名が質問!



松峯 茂
議員

財政健全化推進プランについて

これまでの取り組みについては評価し、「貯金を殖やして将来に備える」必要は理解しているが、市民生活が良くなったと実感できる「夢」や「希望」を目に見える形で示すことが必要であると考えている。その上でこのプランの今後の考えを尋ね、「プランの効果は着実に実を結んでいる、持続可能な財政運営に向けて、10年先20年先を見据えてしっかりと取り組む」という回答を得た。その他にも「中学校給食実施」、「今後の公共施設」について質問した。



今川 美也
議員

防犯カメラの設置について

本市の防犯カメラの設置台数は、2018年度末現在で34台であり、これは人口割合、面積割合で見れば、近隣市町と比較してもかなり低い数値となっている。また、34台のうち市が直接設置したものはわずか21台。そこで加古川市のICT、IOTを活用した「見守りカメラ」設置の先進事例を基に、防犯カメラの積極的な設置について要望した。市からは「今後も先進事例等を参考にしながら引き続き研究を進めていく」との回答があり、市による直接設置については、依然消極的な姿勢。市民の安全・安心のために、今後も引き続き要望し続ける。その他にも、ふれあいセンター、公共交通、水道事業について質問した。



角谷 陽平
議員

働く世代への応援・支援(人口流出対策)について

所得が伸び悩む中で、結婚や育児に臨んでいる20~30代の働く世代が他の町へと流出している現状への対策について質問した。市の答弁は、「これまでも若い世代への支援を行ってきた結果、0~5歳人口が増え、子育て世代の増加に一定成果が出ている」とのこと。効果のあった施策が何であったのか分析をすすめ、市の「第2期総合戦略」に反映をして0~5歳人口の増加率を市の目標にするなど、なお一層働く若い世代への支援に積極的に取り組むよう要望した。

4常任委員会 報告

総務
常任委員会
政策、財務、広報、消防など総務を担当

宇治市第7次行政改革実施計画の取組状況(案)について

4つの基本施策、1. 行政運営の品質向上と効率化の推進、2. 持続可能な行財政運営の確立、3. 時代に即した組織体制の確立、4. 多様な主体との協働とまちづくりの推進、に基づく具体的な方策について、A評価(67%)、B評価(25%)C評価(8%)D評価(0%)という目標の達成率が示された。

西川 友康 角谷 陽平

文教・福祉
常任委員会
教育、福祉を担当

「すべての子どもたちが生まれ育った環境に左右されず夢と希望を持って成長していけるまち宇治」

第2期宇治市子ども・子育て支援事業計画(初案)が出された。「子どもの貧困対策の推進に関する法律」に基づき、新たに「子どもの貧困」の視点から考え方を整理し、体系的にまとめた「子どもの貧困対策推進計画」として策定される。

岡本 里美

市民・環境
常任委員会
観光、自治、ゴミ収集、農業委員会などを担当

ワールドマスタースゲーム2021関西の開催について

4年ごとに開催される世界最大級の生涯スポーツ 国際総合球技大会。2021年にアジアで初めて日本で開催され宇治市でも開催(京都府立山城総合運動公園)。世界各国から競技と観光の両方を目的に訪れる。

松峯 茂 今川 美也

建設・水道
常任委員会
建設、都市整備、水道などを担当

宇治市植物公園の今後の運営について

サウンディング型市場調査の結果と「宇治市植物公園あり方検討委員会」の報告があり、「宇治市植物公園」は植物の管理状況や集客状況が非常に優秀、収支の状況の改善、魅力向上へカフェなどを入れるべきなどの意見が出され、市は今後その意見も参考にし検討していくとの回答がなされた。

真田 敦史 服部 正

うじ未来 // **議員紹介**

松峯 茂 【まつみね しげる】 ●うじ未来 団長 ●市民環境常任委員会委員 ●城南衛生管理組合議長 ●議会運営委員会委員

真田 敦史 【さなだ あつし】 ●宇治市議会議長 ●建設水道常任委員会委員

服部 正 【はっとり ただし】 ●広報委員会副委員長 ●建設水道常任委員会委員

今川 美也 【いまがわ みや】 ●市民環境常任委員会委員 ●城南衛生管理組合議長

岡本 里美 【おかもと さとみ】 ●文教福祉常任委員会委員 ●京都府後期高齢者医療広域連合議会議員

西川 友康 【にしかわ とよやす】 ●議会運営委員会副委員長 ●総務常任委員会委員

角谷 陽平 【かどや ようへい】 ●総務常任委員会委員 ●広報委員会委員